

研究課題名	日本産科婦人科学会婦人科腫瘍委員会 婦人科悪性腫瘍登録事業及び登録情報に基づく研究 【多施設共同研究 後ろ向き調査】
当院での実施期間	倫理委員会承認日 から 2027年12月31日 まで
研究の概要・目的・背景・意義	本研究は、子宮頸癌、子宮体癌、卵巣・卵管悪性腫瘍、卵巣・卵管境界悪性腫瘍、腹膜癌、外陰癌、腔癌、子宮肉腫、子宮腺肉腫、絨毛性疾患の方の臨床情報を収集解析することにより、1) わが国における婦人科がんの進行期・病理学的分類、2) 診断・治療の実態、3) 治療成績(5年生存率)、4) 登録罹患数や治療指標などの年次推移を解析、公表し、婦人科癌患者の医療・福祉に貢献することを目的とします。また、登録された情報を、日本産科婦人科学会で審査・承認された研究に二次利用されることにより、国内の臨床研究や国際比較研究の発展につなげていくものです。なお、登録データの二次利用については、日本産科婦人科学会臨床研究審査委員会、婦人科腫瘍委員会において審議・決定し、その際に提供される情報は、疾患名、治療開始日、進行期分類(FIGO分類およびTNM分類)、組織分類、局所進展、所属リンパ節転移、遠隔転移、治療内容と手術術式、予後などであり、個人を識別できるような情報は提供しない。
研究の対象	当院で、2019年1月以降の婦人科悪性腫瘍(子宮頸癌、子宮体癌、卵巣癌・卵巣境界悪性腫瘍、卵管癌、卵管境界悪性腫瘍、腹膜癌、外陰癌、腔癌、子宮肉腫、子宮腺肉腫、絨毛性疾患)に対する治療を受けた患者さん。
研究に用いる試料・情報の種類	疾患名、治療開始日、進行期分類(FIGO分類およびTNM分類)、組織分類、局所進展、所属リンパ節転移、遠隔転移、治療内容と手術術式、予後 など
研究方法	電子カルテから抽出された患者さんの診療データを匿名化し、容易に個人が特定できないようにしたうえで、UMINインターネット医学研究コーディネーティングセンターによるオンラインシステムを用いて、登録・データ入力を行う。データは、対応表を用いて匿名化し、対応表については、当院の研究責任者が保管・管理する。
研究における医学倫理的配慮	本研究データからは、患者さん本人を直接特定できる情報(患者IDや、お名前など)を削除・匿名化しますので、患者さんを特定することはできません。
研究組織	日本産科婦人科学会
研究責任者	日本産科婦人科学会 婦人科腫瘍委員会 委員長 永瀬 智
試料・情報の保管責任者	日本産科婦人科学会 婦人科腫瘍委員会 委員長 永瀬 智
問い合わせ先	日本産科婦人科学会婦人科腫瘍委員会 電話：03-5524-6900 FAX：03-5524-6911 メール：goc@jsog.or.jp
当院情報管理者・当院研究責任者	公立西知多総合病院 産婦人科 主任部長 齋藤 理 電話 0562-33-550